いわみざわ

発行所　隊友会岩見沢支部
編　集　陸上自衛隊岩見沢駐屯地
印刷所　福祉村
岩見沢市栗沢町最上350
ＴＥＬ（0126）45-2721

平成28年度北部方面隊総合戦闘力演習

完成した２階建て構造の指揮所

指揮所の構築（矢臼別）３３６施中

道路閉塞（矢臼別）３３５施中

自走架柱橋の架設（然別）３１２施器中

坑道式陣地の構築（上富良野）３０２坑中

長期戦においても 一致団結、任務完遂

9月26日から10月5日までの間、第12施設群（群長・山根茂樹1佐）は平成28年度北部方面隊総合戦闘力演習の中で実施された北部方面施設隊訓練検閲を受閲した。

群長は指針として「施設技術を駆使し、あらゆる手段を尽くして、方面隊及び第5旅団の作戦に寄与せよ。」と述べ、「執念をもって作戦部隊の任務達成に寄与せよ。」及び「生き残るため基本基礎を徹底して、不安全事項を排除せよ。」の二点を要望事項として掲げた。

今回の訓練検閲の特性として、第312施設器材中隊を然別演習場へ、第302坑道中隊を隊直轄の上富良野支隊として上富良野演習場へ展開させ、群主力から独立して防御支援を実施させるとともに、群主力については矢臼別演習場において陣地構築、障害構成、交通作業等各種施設作業を実施し、方面隊及び第5旅団の全般支援任務を完遂した。

この間、各中隊は迅速・柔軟な対応で全ての施設作業を所命の時期までに完成させるとともに、長期にわたる状況下で、新たに付与された追加任務に対しても即座に対応し、被支援部隊のニーズに合致した防御支援を実施して、精強な第12施設群を顕示することができた。

また、第101施設直接支援大隊第2直接支援中隊（中隊長・佐藤大祐1尉）も、同期間中に北部方面後方支援隊訓練検閲を受閲し、我が第12施設群の同行整備、故障整備を実施して、保有車両の高可動率維持に努め、群の任務達成に大きく貢献した。

今後、第12施設群は、本訓練検閲の任務完遂を起点として、引き続き年度末に控える機能別改編に向けて着実に準備を重ね、更なる精強第12施設群を目指して、あらゆる任務に対応する。

自らのプライドと中隊の勝利のために全力を尽くせ！

第12施設群（群長・山根茂樹1佐）は9月14日に施設基礎作業競技会を、15日に持続走競技会をそれぞれ実施した。

本競技会には協力団体、防衛モニター及び駐屯地モニターの方々をお招きし、第12施設群各中隊の強い団結力と高い士気を保持した隊員たちが繰り広げる熱い戦いを間近でご覧いただき、自衛隊に対する更なる理解と信頼を深め、防衛意識の高揚に寄与することができた。

施設基礎作業競技会

１段目は鉄線による十字結び
２段目は結び綱による十字結び

固定打ち、拝み打ち、振り打ちで
杭の先端から６０ｃｍ打入

丸太を１．５ｍに切断し、
４面削りにより丸太杭を作成

規定の高さ、幅、傾斜で
土のうを設置

土工の部 1位	337施中	**濱崎3曹・阿部3曹・荒士長**
木工の部 1位	337施中	**井上3曹・二又士長**
植杭の部 1位	336施中	**門間3曹・安井士長**
連結の部 1位	342施中	**伊藤3曹・遠藤士長**
総合優勝	**第336施設中隊**	

施設基礎作業は、陣地構築、障害構成、障害処理などの各種施設作業の任務を完遂するための基礎となるものであり、施設科隊員として、心手期せずして実施できるよう体得することが重要である。

本競技会の特性は、練度の向上と技術の継承のため、選手を3曹・陸士に限定したこと及び各種目に各中隊から上級陸曹1名を差し出し、合計7名で1個組を採点することである。これは、若年隊員に技術を継承させること、上級陸曹の指導する目を養うことを目的としている。

競技は、土工（土のう作成及び設置）・木工（丸太の切断及び丸太杭の作成）・植杭（丸太杭の植杭）・連結（鉄線による十字結び及び高所における結び綱による十字結び）の4種目に、各中隊それぞれ1個組が参加して、その合計得点で順位を決定した。

熱戦の結果は以下のとおり。

持続走競技会

目指すのは「優勝」のみ！
その思いをたすきで繋ぐ

業務隊の皆さん、ごちそうさまでした

協力会等の皆さんも声援に熱が入る

自らのプライドと中隊の勝利のために

ゴール直前、最後の力を振り絞って力走！

一般走の部		1位	335施中	**高沢3曹**
		2位	335施中	**木村3曹**
		3位	336施中	**筒井2尉**
女性の部		1位	本管中	**鬼山士長**
駅伝の部	1区	1位	337施中	**松山2曹**
	2区	1位	335施中	**三村2曹**
	3区	1位	337施中	**坂田2曹**
	4区	1位	337施中	**小林3曹**
	5区	1位	335施中	**武田1曹**
総合優勝			**第335施設中隊**	

今年の持続走競技会は、一般走と駅伝に区分し、全隊員がそのどちらかに参加し、中隊の総合得点で順位を決定した。

一般走は、6キロメートルを体力検定に準じて個人の点数を算出し、駅伝は5区間を設定して、39歳以上の者を1名以上参加させ、区間ごとにコースや距離に変化を持たせた。

ゴール後には、岩見沢駐屯地業務隊に提供していただいたクエン酸飲料が、中隊のために全力を出し切った隊員たちの疲れた体を癒してくれた。

熱戦の結果は以下のとおり。

平成２８年度矢臼別演習場秋季定期整備

雪の中で側溝に一つひとつ丁寧にぐり石を敷き並べる隊員（第３３７施設中隊）

溜めます補修（第３３７施設中隊）

骨材を現場へ運搬（第３０２坑道中隊）

荒廃した火砲進入路整備（第３４２施設中隊）

荒廃した装軌車道整備（第３１２施設器材中隊）

迅速な故障車両の整備（第２直接支援中隊）

ぐり石を敷き並べて記念撮影

第１２施設群長による現場指導

施設科として高い技術を発揮！

11月1日から10日までの間、第12施設群整備隊（隊長・第12施設群長　山根茂樹1佐）は矢臼別演習場秋季定期整備を実施した。

本演習場整備では、主に装軌車道荒廃箇所及び排水設備不良箇所を重視して整備するとともに、広大な演習場全域の装輪車道側溝整備及び装軌車道路面整形等を実施した。さらに、第12施設群は、矢臼別演習場の維持補修を年間を通して恒常的に実施しており、陸上自衛隊最大の道場としての基盤推進において、極めて重要な役割を担っている。

8日には、第337施設中隊が排水整備を実施している現場に北部方面総監が現地指導に来られ、230メートルにわたり一つひとつ丁寧に敷き詰められたぐり石側溝で作業中の隊員に直接声をかけられた。また、総監自らぐり石を敷き並べる作業をされるという場面もあった。

本演習場整備間、北部方面通信群及び第101施設直接支援大隊第2直接支援中隊の支援を受け、第12施設群整備隊の任務完遂のため尽力していただいた。

今回はこの時期にしては寒い日が続き、期間中盤では過去に例を見ない、降雪の中という厳しい環境で整備作業は行われたが、隊員たちは常に士気高く、施設科として高い技術を発揮し、長期安定使用できる品質の高い整備をして任務を完遂した。

今年度末、北部方面施設隊は団へ改編することになっており、新たに第14施設群が編成され、群内の中隊は機能別改編される。そのため、矢臼別演習場整備を、群としては平成26年度作成した中期整備計画にもとづく整備を完成させ、2年後に第14施設群へ作業を移管する。今回は、矢臼別演習場特有の地形や整備要領等、継承させていく整備ノウハウを確認・点検することができた。

隊友会だより

札幌地方隊友会主催「防衛セミナー」に参加

隊友会岩見沢支部は11月13日、札幌市共済ホールにて毎年の恒例行事として行われている札幌地方隊友会主催の第36回札幌防衛セミナーへ隊友6名をもって参加しました。本行事は、札幌地方隊友会が市民と自衛隊との架け橋として、防衛意識の普及・高揚を目的に行っている伝統行事です。

今回招かれた講師は、香田洋二 元海上自衛隊自衛艦隊司令官、ケント・ギルバード弁護士（タレント）でした。

香田先生の講話では、中国の南シナ海での着実な海軍力の増強と国際法規を無視したその活動は我が国の安全保障環境へ重大な影響をもたらすものであること。また、北朝鮮の繰り返される弾道ミサイルの発射実験は日本にとっても重大な脅威となってくると述べられました。

ケント・ギルバード先生の講話では、流動と変遷を繰り返した世界の歴史に比し、古い歴史と優れた伝統を持つ日本国として、日本国憲法第9条の早急な改正の必要性を述べられました。終戦直後にマッカーサー元帥の命令で日本の憲法を作成した担当者によると、制定以来70年憲法が一度も改正されずに当時のままであることに驚いているという事実、憲法前文を含めて文言の非現実性と矛盾は明らかで、速やかに是正されるべきと強調されました。

本講話を通じて、日本の国防安全保障を考えるとき、中国・北朝鮮の動向の事実を直視する必要があり、一部の勢力の理想論・観念論で平和安全法制に反対を唱えるだけでは日本の将来に禍根を残すもとになると思いました。

岩見沢駐屯地業務隊

家族陶芸教室を開催

10月15日・16日の2日間、岩見沢駐屯地業務隊（隊長 坂上雅太2佐）が担任し、隊員家族の親睦及び文化活動の振興を継続的に図ることを目的として、平成28年度第2回家族陶芸教室を開催しました。

岩見沢駐屯地は、その土壌が粘土質であり、その粘土をなんとか活かせないかと昭和40年に陶芸部が発足し、「日の出窯」と命名された本焼釜を有するという、全国でも珍しい駐屯地です。

参加した9家族26名は、余暇を活用して歴史と伝統ある日の出焼作りを通じ、家族間の親睦を促進させ、平素からの家族支援態勢の構築を図りました。

焼き上がった陶芸作品の中から、駐屯地創立記念行事で開催する駐屯地美術展へ出品、さらには、北部方面隊美術展への出品に応募する予定となっています。

岩見沢駐屯地陶芸場

ろくろでの作業に興味津々！

落葉を使った皿が完成

★厚生センター『こぶし』のお店紹介★

第2回

厚生センター内の店舗について、シリーズで紹介する企画の第2回目は、物販部の「ティーワイコーポレーション」さんです。

訓練用品・スポーツ用品・食品・日用品等の販売のほかに、宅配の取り次ぎや公共料金の支払いも可能な売店です。

気さくな赤野店長は、前職の自動車整備会社を退職後、平成22年から真駒内の売店で勤務され、昨年4月のオープンと同時にこの岩見沢店に来られました。7月からは女性スタッフ2名も加入し、より明るい雰囲気になりましたね。

取扱品では、自社製造の訓練用品が特に充実していて、手袋・バッグ等が100点以上あるそうです。また、8月からは毎日11時より、市内の「あやめ庵」の安くてボリュームたっぷりの弁当を販売しています。

赤野店長は「隊員の皆様に気持ち良く、楽しくお買い物していただけるよう、心を込めて接客しております。皆様の希望に沿った商品を安定的にご紹介させていただき、安心して買い物ができる環境を整えておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。また、厳しい環境の中での皆様の日々の業務に対し、心より感謝しております。」とおっしゃっていました。

お昼のお弁当、飲み物、デスク回りの文房具から訓練用品まで、日々のお買い物にどうぞご利用ください。

皆様のご来店をお待ちしています！

カラオケがなく、静かな時を過ごせるお店

スナック Begin ビギン

岩見沢市3条西1丁目ワールドビル3F　℡ 0126-25-3758

カラオケ好きなアナタぜひウチで歌ってみませんか？

スナックB. Begin ビギン

岩見沢市3条西1丁目ワールドビル3F　℡ 0126-25-3758

日本生命保険相互会社

継続サポート 3大疾病保障 保険付プラン ★★★★★ 5つ星

NISSAY

札幌支社　岩見沢営業部

石坂　碧

〒068-0004　岩見沢市４条東３-１-１

Tel.０１２６－２２－４８１３

防衛省共済組合 岩見沢支部 常駐員

沼達　美歩

〒068-0822　岩見沢市日の出台４丁目313

Tel.0126-22-1001 内線338

001-H27-039

Pub. snack

三五

落ち着ける お店です。

〒068-0023　岩見沢市３条西1丁目ワールドビル 3F

TEL 0126 - 23 - 7597

Pub

あおき

岩見沢市2条西2丁目

℡0126-24-8085

まごころ便

株式会社

TKK トッキュウ Tokkyu

物流・・・・

それは“まごころ”のネットワーク

本社　〒068-0115　岩見沢市栗沢町最上498-9

TEL　0126-45-2792　FAX　0126-45-3053

http://www.tokkyu-group.jp

（札幌／札幌北／苫小牧／仙台／福島／関東／中部／大阪）

SNACK

北の国から

飲み放題 3000円（５名様から）

岩見沢市3条西2丁目ツタヤビル4F店 主 平 井

☎ 0126-(22)-8873

H・B

千葉電気工事株式会社

代表取締役社長　千葉賢司

岩見沢市東山10丁目6番3号

電話（0126）24−4567番

岩見沢 平安閣

結婚が決まったら 岩見沢平安閣へ！

ブライダルフェア 開催中 !!

館内見学は、毎日受付中！お気軽にご相談ください。

〒068-0005 岩見沢市5条東2丁目

0120-20-1143

Electric Life Creater

SOHDEN

省エネ・節電のスペシャリスト

株式会社 創電

本　　社／岩見沢市大和２条２丁目17番地
TEL(0126)22-1434(代)　FAX(0126)24-9155

札幌営業所／札幌市厚別区厚別西２条２丁目３番14号SDビル３F
TEL(011)895-7755　FAX(011)895-7701

三笠営業所／三笠市いちきしり16-8
TEL(01267)3-1141　FAX(01267)3-1186

EVENT HALL

駅東市民広場

イベントホール赤れんが

多彩な催しにご利用いただける施設です。
お気軽にお電話ください。☎0126-22-5871

岩見沢市有明町南1番地14
株式会社　振興いわみざわ
代表取締役 北市　宗三

Lounge BerryBerry

波田野　愛　MAMA KONOMI HATANO

ラウンジ ベリーベリー

岩見沢市3条西2丁目 アイビーツタヤビル1F

Phone.0126.22.2131

自衛隊退職者雇用協議会

岩見沢支部

事務局：岩見沢商工会議所内

支部長：　五十嵐　　閣

TEL：0126−22−3445

れんが通りで‥お散歩でも‥

AROFOUR

れんが通り

RENGA STREET

Get dead drunk with good friends tonight

Owner 柴田　薫 KAORU SHIBATA

岩見沢市2条西1丁目

0126-25-2155

090-8636-1013

http://nttbj.itp.ne.jp/0126252155/

山本歯科医院

院長 山本　達郎　副院長 山本　達也

診療時間

平　日　AM9:00~PM6:00

土　曜　AM9:00~PM12:00

休　診　日曜・祝日

電話予約可

岩見沢市3条西3丁目（元西友となり）

通院困難な方のために、訪問歯科診療を行っています。
急患の時間外診療もいたします。

☎0126-22-1401

すなっく　すいかずら

ママ　純　子

岩見沢市3条東1丁目
サンエム中央ビル３階
TEL.32-0603

岩見沢自衛隊音楽まつり開催のお知らせ

自衛隊で音楽演奏を主任務とする部隊が、クラシックやポピュラーなどあらゆるジャンルの演奏で、皆様に楽しいひと時をお届けします♪

岩見沢の冬の一大イベントである「ＩＷＡＭＩＺＡＷＡドカ雪まつり」にあわせて開催します！

日　時：２０１７年2月26日（日）　**入場無料です!**

場　所：イベントホール赤れんが

ふるさと百餅祭り支援
ー 地域の活性化に寄与 ー

野外炊具１号を使用して公開調理！
（第３３６施設中隊）

９月17日から19日の３日間、岩見沢駐屯地（司令・山根茂樹１佐）は、岩見沢市中心商店街で開催された「ふるさと百餅（ひゃっぺい）祭り」を支援した。

今年で34回目を迎えたこの祭りは、岩見沢開基１００周年を迎えた年に、開催日が敬老の日であることから、「１００歳まで生きる」という願いを込めて「１００」という数字にこだわり名付けられた。最大の見どころは、岩見沢特産品の米（もち米）を一度に60キログラム使用し、世界一の大臼でヨイトマケ方式によりつくというダイナミックな餅つきで、岩見沢恒例秋の風物詩である。

今回の支援では、第３１２施設器材中隊がクレーンで櫓を構築・撤収し、第３３６施設中隊がつきたての餅を入れて無料で提供される汁粉を作った。汁粉は３日間で８，４００食を用意したが、配布時間には毎回長蛇の列ができ、あっという間に品切れとなった。

３日間で延べ19万３千人が来場した今回の祭り支援を通じ、地域住民の自衛隊に対する理解と協力の促進を図るとともに、地域の活性化に寄与した。また、自衛隊札幌地方協力本部岩見沢地域事務所と合同で広報ブースを開設し、募集広報の一助となった。

クレーンで櫓の構築を支援
（第３１２施設器材中隊）

自衛隊札幌地方協力本部岩見沢地域事務所
との合同広報ブース

子供たちに人気だった
特製の顔出しパネル

定年退官

第12施設群本部
３佐　平田　昭浩
（10月24日付）

永年の勤務
お疲れさまでした。

第12施設群本部管理中隊
３尉　渡部　勝範
（11月２日付）

第１０１施設直接支援大隊
第２直接支援中隊
曹長　中村　正人
（10月21日付）

自衛官採用試験案内

募集種目	受験資格	受付期間	試　験　期　日
自衛官候補生（男子）（任期制自衛官）	18歳以上27歳未満の男子	29年2月16日（木）まで	29年2月18日（土）又は19日（日）
高等工科学校	中卒（卒業見込含）17歳未満の男子	29年1月6日（金）まで	1次：29年1月21日（土） 2次：29年2月 2日（木）～5日（日）までの指定する1日

陸海空自衛官募集
陸自高等工科学校
自衛隊札幌地方協力本部
岩見沢地域事務所
0126－23－5514

こんにちは赤ちゃん！

302坑中　長谷川3曹
長男　陸人（りくと）くん
H28. 9. 8